

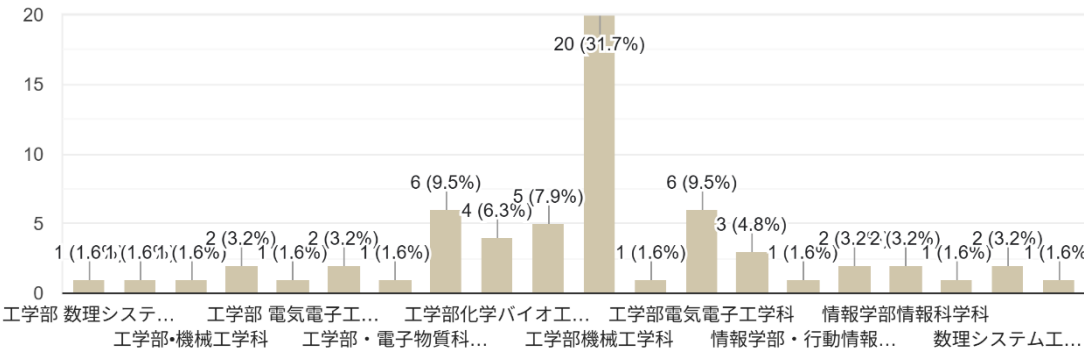
静岡大学 浜松キャンパス 学部生とシニアの対話会（2026 年前期）
事後アンケート結果

静岡大学 浜松キャンパス 学部生とシニアの対話会（2026 年後期）

アンケート 回答数 62 名（参加者： 学生 69 名）（回収率 90%）

I 対話会に関するアンケート
参加者について

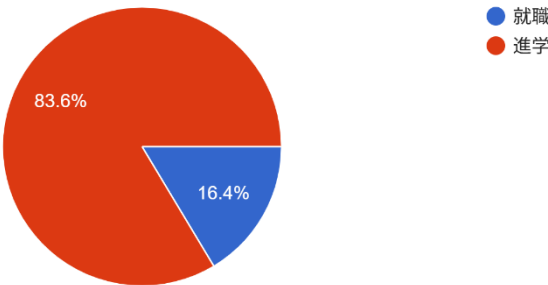
□ あなたの所属する学部・学科名を記載してください。
63 件の回答



参加者一覧 ()内はアンケート回答者数

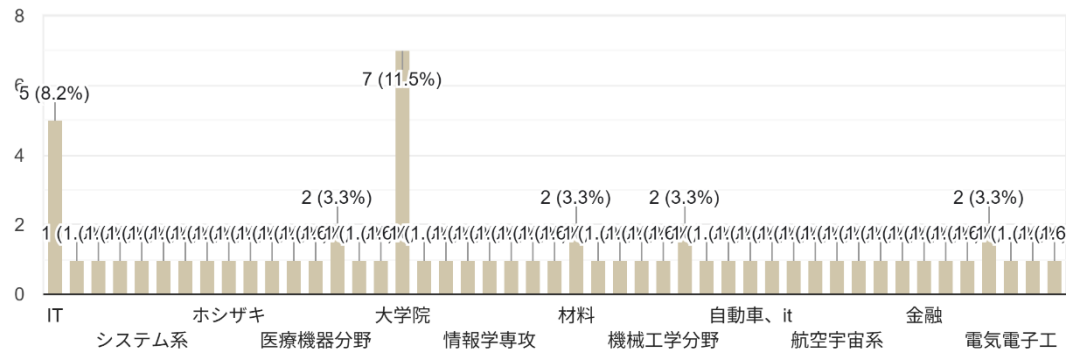
	3 年	4 年	不明	合計
工学部	58 (53)	1 (0)	2 (1)	61 (54)
情報学部	5 (5)	3 (3)	0 (0)	8 (8)

□ 進路について伺います。該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。
61 件の回答



分野・希望先（具体名は任意）

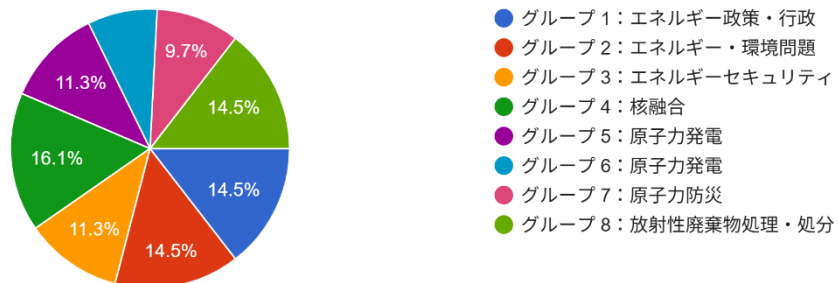
61 件の回答



今回の対話会について

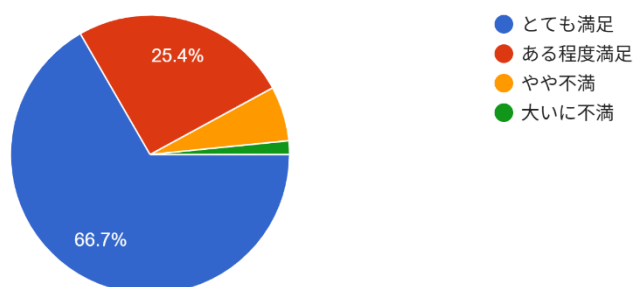
あなたが所属した対話グループをチェックして下さい

62 件の回答



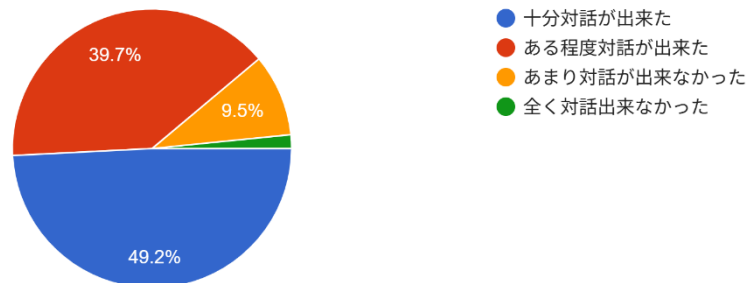
(1) 対話の内容は満足のいくものでしたか？

63 件の回答



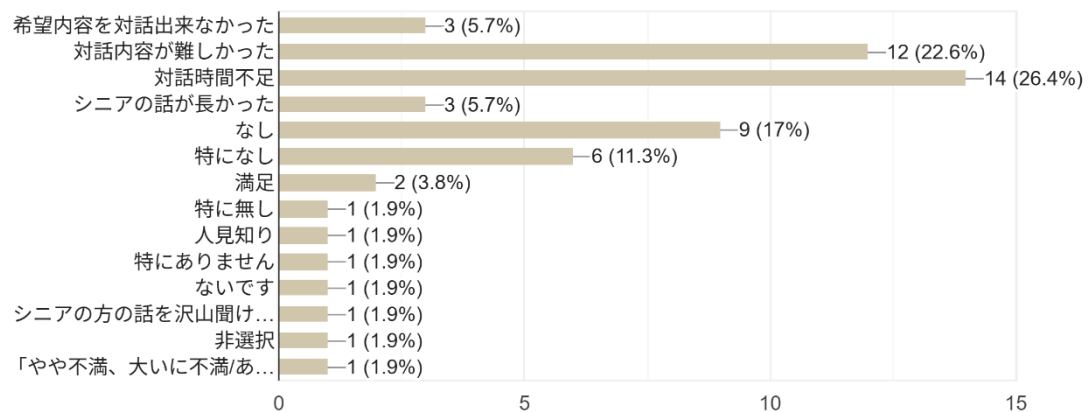
(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？

63 件の回答



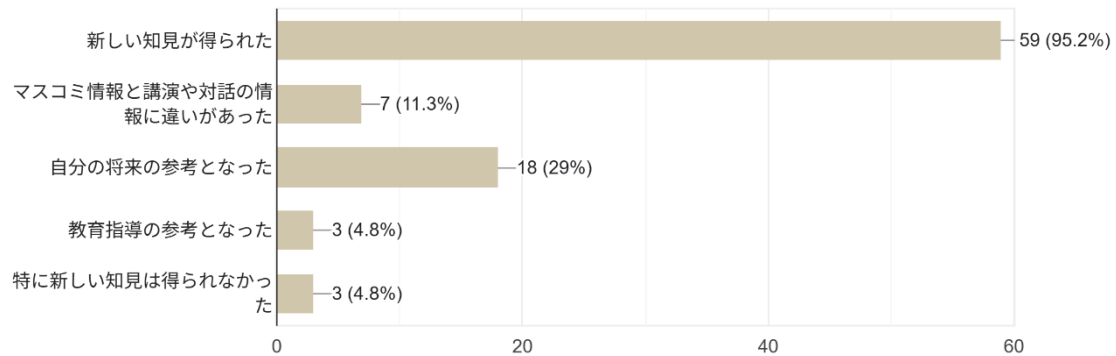
(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかった、全く対話出来なかった理由は？（複数回答可）

53 件の回答



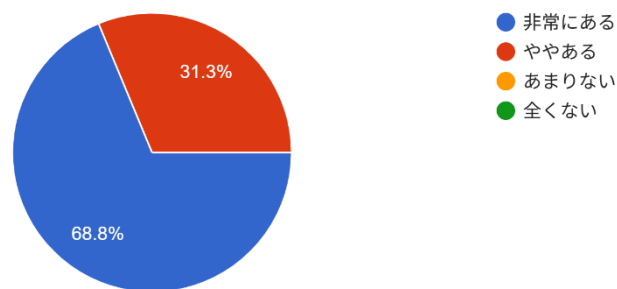
3. 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）

62 件の回答



4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

64 件の回答



その理由は？

64 件の回答

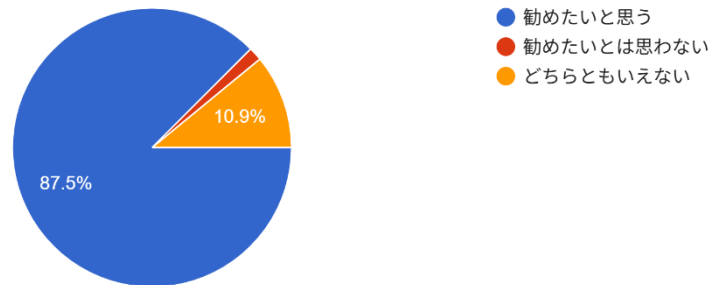
- その分野で働く人の現場の知見を得られるのはとても良い経験だと思うから
- すべきだから
- 業界を知る人から直接話を聞くのは最も現場の状況を知れていいと思う
- 専門分野に精通している方からお話を伺うことは単に講義を聞くよりも新しい知見を開くことにつながると感じたから
- 座学で聞くだけでは得られない知見があると感じたから、また新しい考えも生まれたから
- 原子力発電について自分が持っていた知識と違いがあった。
- 実際に現場の人の声を聞いて、質問する機会を設けるため。
- おもしろい
- 今まで知らなかった知見を得られるから。

- 別の視点から事実を知ることができるから
- 自分の知らない観点からの意見などが得られるため。
- 自分の意見をシニアの方の経験を元に擦り合わせることが出来るから
- 核融合について知見を深めることができたから
- 過去の経験から学ぶことができる
- 興味があるが難しいものが楽しく学べる
- 長年原子力に携わってきた方の話を聞けるのは貴重だから。
- 専門性知識がある先生を含めた交流は学生同士で対話していく上でわからないことがあったときに手助けになるため。
- その分野に専門性のあるシニアがいることで、疑問に感じていたことが解消できたため。
- 専門家の生の声が聞けるから
- その分野の専門家であるため、踏み込んだ話を聞けるため
- 知見がある人とそうでない人の議論で新しい意見が見つかる可能性があるから。
- ニュースや調べただけではわかりにくい内容や現状とかもよく知ることができた。
- 対話内容のより詳細な理解を得るため
- 学生はまだ知見などが深まっていないため、知見が深いシニアとの説明を聞きながらお互いで対話するのは大切だと思う。
- 知識のある人と話し合うことでより対話の有益性が向上すると考えられるから。
- 技術の進歩によって、バックグラウンドの差が大きいため
- やはり知識のある人が見ている中で議論することで、その整合性であったりさらに先の知識を提示してくれるため。
- 自分が知らないことを新しく知れたことまた知った気になっていることなどを新しく知れたから。さらに非常に討論的なのが楽しかった。
- シニア、専門職の方の知識・意見は学生にとって貴重であると今回感じた。
- 自分たちより多くのことを経験し、学んできた方からお話を聞くことで、今まで知らなかったことを知ることができるから。
- 違う観点からの知識が得られるため。
- 学生とシニアが対話することは、それぞれの世代が持つ知識や経験を共有し、エネルギーセキュリティについて多角的に考えるために重要だと感じた。また、過去の経験と新しい技術の両方を学ぶことで、将来のエネルギー問題への理解が深まると考えたから。
- ニュース等普段触れるものだけでは知ることができないことを知ることができるから
- 実際に働いている人と知識があるだけの人では異なる考えあると思うから。
- 自分で調べたりするだけでは分からないような内容も知ることができたため。
- 自分の知識と専門家の知識を照らし合わせることは重要だから。
- 必要な知識を教えて頂ける
- 新しい知識や知らなかったことなどを知れて、知見が非常に広まったため。

- 新しい知識や興味深いことが聞けたから。調べてもなかなか分かりづらかったり、出てこない知識が多くあった。
- 自分の知らない世界や考え方を知ることができる。
- 知らない知識を深く知ることができた
- たのしい
- 専門的な内容について理解を深めることが出来た
- 私たちが知らないことを知れるから
- 長年の経験や知識から視野を広げることができるため。
- 実際に働いていた分野ということもあって非常に充実した内容の話が聞けるから。
- 自分の認識があっているか確認できた
- 授業では触れられなかった細かい部分を知れたから。
- 詳しい人の話を聞くことができるから
- 様々な人の意見と自分の意見を擦り合わせて考えを深めることができた
- 学びになったが、この方法でしか学べなかったかと言われると分からない
- 少ない人数で話すことが有意義であるから
- 実際にお話を伺うと、とても自分の中に落とし込みやすいため。
- 知らないことがたくさんあったのでそこについて幅広く知ることができたからです。
- 自分の考えや意見に対して助言を頂くことで新たな知見や視点を得ることができるため。
- 経験豊富な方の話は自分の視野を広げてくれる
- 知らない事を新たに学ぶ事ができる
- 新たな知見が得られたり、考えを見直すきっかけになった。
- 授業では受動的に学ぶようなものが多いので自分から興味のあることについて聞ける場は貴重だと感じたから
- 学びがあったから。
- 講義では聞けないような個人の考察が聞けたから
- 自分にはない考え方や知識が得られる貴重な機会であると思ったから。
- エネルギーや原子力について、自分から積極的に他人へ発言することはあまりないことだから。
- 実際に働いていた人の意見を聞くことができたから

5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

64 件の回答



その理由は？

60 件の回答

- 座学と実用の差を感じられるから
- ひとによる
- 今回の会がいいものだと感じたから
- 様々な意見を聞くことで新たな一面を知ることができたから。
- この経験を体験してほしい
- 日本に住む一人ひとりが原子力問題について真剣に考える必要があるから。
- わからない
- 今まで知らなかった知見を得られるから。
- 興味ある人はそこまで多く思えないから
- 新たな知見が得られるため。
- 1 人でも原子力発電に対するイメージを払拭したいため。
- 核融合について知見を深めて欲しいから
- 参考になったから
- 楽しく学べるから
- 一つの分野に集中して他人と議論し合う機会が他の授業ではあまりないため
- 大勢での議論が苦手な人間もいるため。そのような人間に積極的に勧めることはしないから
- 自分が知らない知見を得られる
- 対話をするのが難しいと感じたため
- 新しい考えが得られるから。
- 生徒同士との話し合いだけでは、出てこないような細かい内容や新しい視点で、問題について考えることができるから。
- 原子力について理解を深められる
- 自分の意見を発表して、その意見に対する意見を聞ける機会の中々ないため。

- あまりない機会なので参加するべきだと感じるから。
- 個人の意思決定の範疇だと思うため
- 廃棄物について議論するのは面白いため
- 一言に楽しい。この場にいることで新しいことが沢山知ることができたのでよかった。
- 関心が深まることは間違いない。
- 自分とは違う視点からの意見を聞くことができて面白と感じたから。
- 同様に違う観点からの知識が得られるため。
- シニアとの対話によって、講義では知ることのできなかったカーボンニュートラルの話題やヨーロッパの原子力事情について詳しい話を聞くことができとてもためになるものだったから。
- 講義の内容以外も知ることができるから。
- 経験してみないと分からない内容があると感じたため。
- 人数が多いと、自分の参考にしたい情報が得られない。
- 自分事として捉えて、ミクロからの話し合いが大切だと考えるから。
- 興味が無い子でも話を聞く中で新しく興味が出ると思うから。
- 学びになるから。
- 普段の学校生活あるいは授業でグループになって話し合う機会はそうそうないから。
- とても深い知識を知ることができる
- たのしい
- 議論型授業は珍しく新鮮
- 学びになる
- 普段の大学生活では得られない異なる視点や価値観に触れることができるから。
- 「学生とシニアの対話」の必要性の理由と同じ
- 得られるものが多いから
- 原子力発電についての知見を広げる事ができるから。
- 知見が広がって自分のためになるから
- 思っているより視点が多く、刺激を得られるから
- 貴重な機会である
- 有意義だから
- 新しい視点からの考えを得られるため
- 興味があることについて詳しい人に話を聞ける機器は貴重だとおもったからです。
- 授業のように、ただ教わるだけで無く、自分で発言したことに対して助言や提案を頂けるので、新たな知見や視点を得ることや、さらに考えを巡らせるきっかけになるから。
- 新しい発見があるから
- 対話特有の話の広がりです新たな視点を知る事ができる
- 考えを見直すきっかけになるから
- 同上

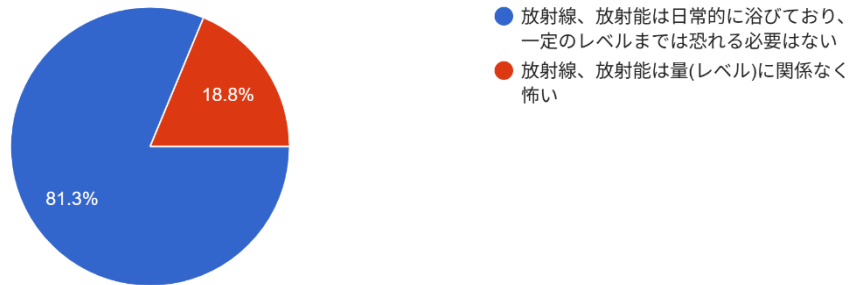
- 学びがあったから。
- 自分だけでなく、周りの人も核融合について知ること、社会的にも間違った方向に進みづらいと思うから。
- 今後の日本のエネルギーと環境を考えることは重要だから。
- エネルギーセキュリティについての理解を深めることができたから

Ⅱ 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能に対して伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

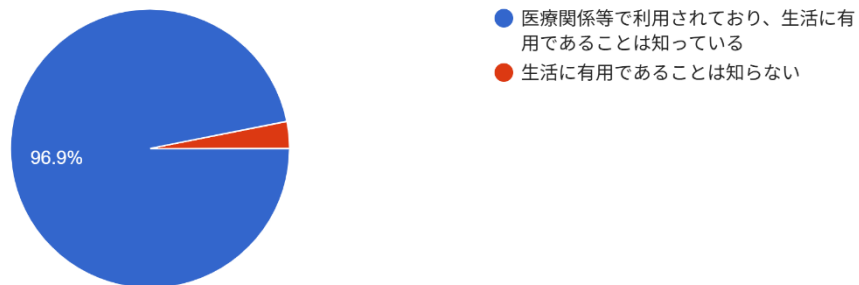
(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

64 件の回答



(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

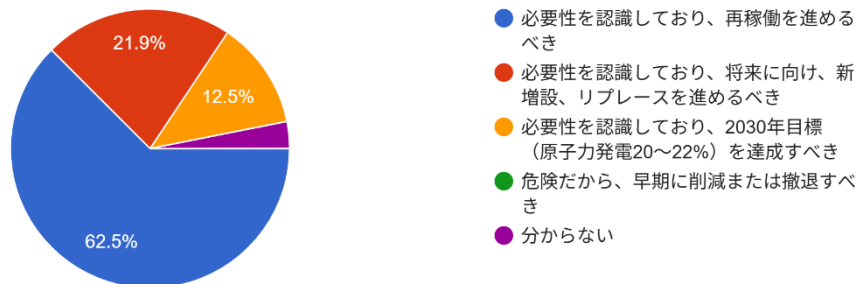
64 件の回答



2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電について伺います。

64 件の回答



(2) 再エネ発電について伺います。

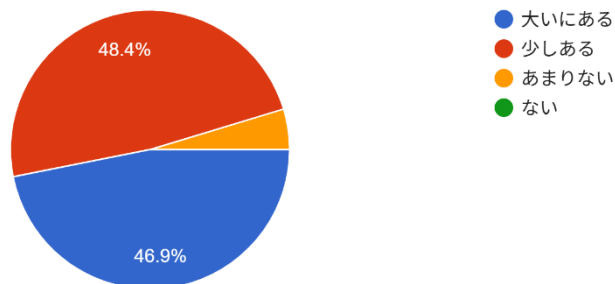
64 件の回答



3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

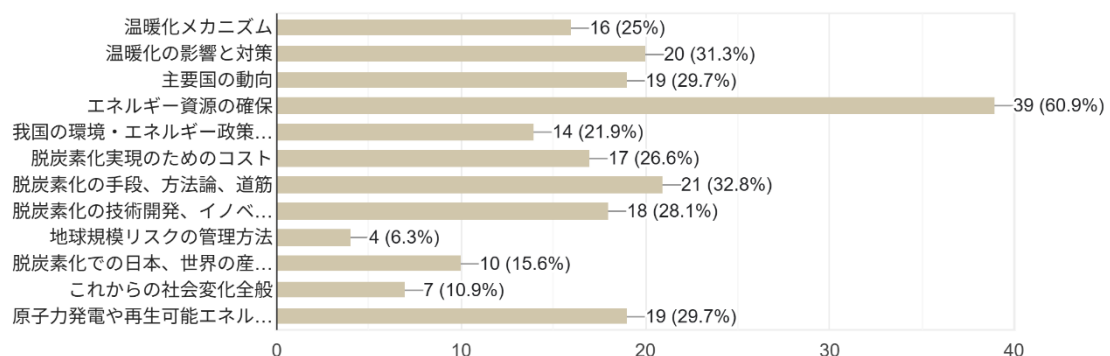
(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

64 件の回答



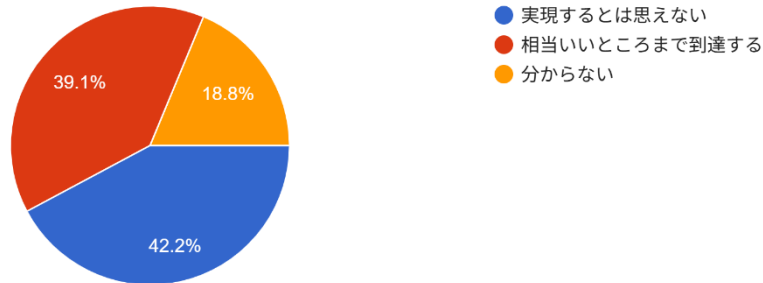
(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

64 件の回答



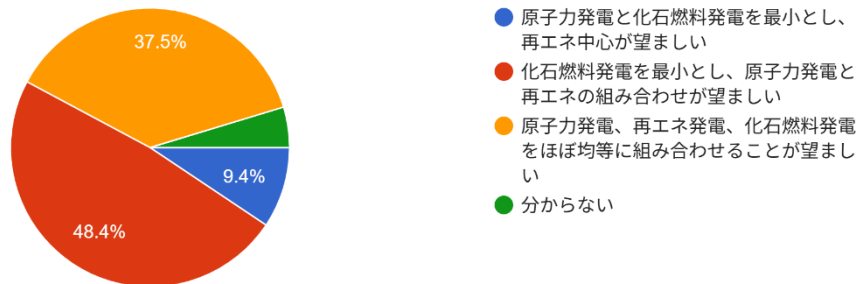
(3) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

64 件の回答



(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

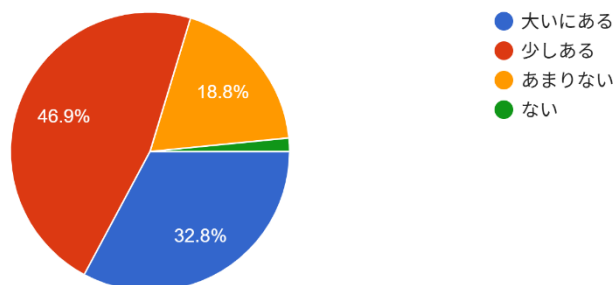
64 件の回答



4. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

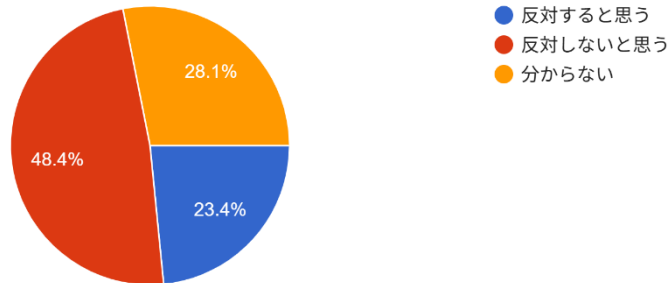
(1) 地層処分について関心や興味がありますか？

64 件の回答



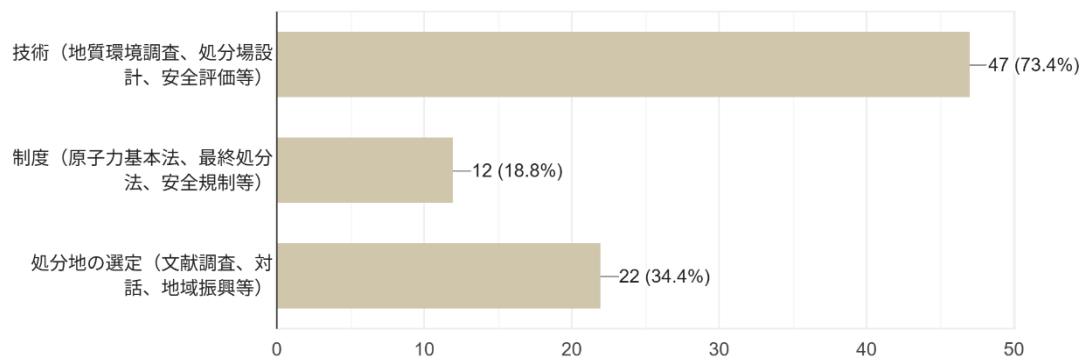
(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

64 件の回答



(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

64 件の回答



III. 本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください

62 件の回答

- たのしかった
- 特になし
- ディベートを通して、意見をブラッシュアップすることができた。大学の授業でこう言う機会があまりないので、良い機会だった。
- 有意義だった
- 現場を経験してきた方と会話できるいい機械だった。
- 新しい知見を得ることができていい機会になりました。
- 予想以上に楽しく学ぶことができた
- 原子力発電は極めて重要であるが、最終処分地の問題は早期に解決すべきだと思う。
- ない
- 面白かった
- 授業後に質問する時間が欲しかった。
- 緊張して話せなかったから悔しい
- 特にないです。
- 原子力発電について新たな知見を深めることが出来たと思う。
- 核融合について話し合う機会が与えられて嬉しかった
- とても面白かった。
- いろいろな意見を言い合ってたのしかった
- 様々なお話を聞いて良かった。対話というテーマ上仕方がないと思うが、個人的にはもっと技術的な話、開発に関する経験などについて聞きたかった。
- 疑問があったらすぐに聞ける環境で話してて楽しかったです
- 専門性のあるシニアに積極的に意見が聞けて良かった。
- 地下についての専門家の話を聞いて面白かった
- 授業中に生じた疑問を解決できスッキリした
- 環境を考えると再生可能エネルギーと原子力がよくて、再生可能エネルギーは発電量が不安定だから、やっぱり原子力発電はとても重要で、原子力発電のデメリットやマイナスなイメージをどう払拭するかが大事だと思った。
- 同じテーマでも人によって味方が違うため、色々な人の意見を聞いてよかった。
- 核融合に対する考え方が変わった
- 受講者間での考えの違いを実感できて良い企画だと感じました
- 大学の講師も務めたことのあるシニアの方と議論できてとても有意義でした。
- とても自分の今後の生き方に影響を与えた会であったと思う。今後もこのような対話会に参加してみたいと思った。
- 議論の活発さには欠けたかもしれないが、シニアの方の知識や同級生の考えの共有など、有意義な

時間だった。

- 自分が知りたいと思ってきたテーマについて、初めに思っていたよりも深く知ることができた。
- 処分地の選定についても話を聞いてみたかった
- 全体としての内容には満足
- 新たな知見を得ることができて有意義だった。
- 新しい知見に触れることができて大変有意義な時間を過ごすことができた。一方ら学生間でうまく話し合うことができなかったとも感じる。
- 自分の希望したテーマ専門のシニアの方がおらず、2 つのテーマを同時に話し合うことになった。本来であれば切り離して考えるべきで、かつもっと少人数で活発な議論をしたかったのだが、あまり十分に満足できるような内容ではなかった。
- 与えられる情報に対して疑いを持ち、自分の考えを持つことが大切だと感じた。
- 知らなかった話を聞けて非常に面白かった。
- これまでの講義で学んだこと以外にも多くの原子力の現場やこれからについて学ぶことができた。特に放射性廃棄物の処理について今後どうなっていくのか気になった。
- 自動車に原子力を載せるという発想自体が柔軟だと思いました。原子力に前向き、あるいはある程度良い方面で見えていないとそうそう出てくるアイデアではないと思います。こういった新鮮な考え方は今回のような話し合いの場がなければ触れることができませんでした。そういった点で、本企画は大変良いものだったと感じています。
- 深い知識を得ることができたので、とても良い体験になりました
- 非常に為になった
- 有意義な時間だった
- 今回お話しさせていただいたシニアの方はとても友好的で気さくな方で、様々な豆知識や貴重なお話を教えてくださり、非常に有意義な時間を過ごすことができた。だからこそ、もう少しお話を聞く時間があると嬉しかった。全体を通してとても温かい雰囲気の企画だったと感じている。
- すごく有意義な時間を過ごすことができたと思います。
- それぞれ自分たちの話したいことは話せたのでやってよかったと思う
- 原子力発電やそれに関する問題について、主体的に考えることができた。
- 原子力のことについて色んなことを知れてよかったです
- 原子力や核融合の技術や課題について何となく理解できた
- 知的好奇心が刺激されました
- 複数人での対話をする機会は少ないため、とても楽しかったです。
- 興味のある内容であったことと核融合のことを知れてよかったです。
- 対話というものがそもそも初めてだったのでいい経験になった。
- 新たな知識が得られてよかった。
- 授業の内容より実働に近い内容を聞くことができてよかった
- 先生の詳しいお話を聞くことができたり、様々な学生の意見を聞くことができて実りのある対話をする

ことができた。

- 他の人の意見が聞けておもしろかった
- 新たな知識を得られた。
- カーボンニュートラルがどうなっていくか、原子力発電がどうなっていくか理想とする取り組みだけではなく、現実的にどうなっていくかなどの話が聞けて面白かった。
- とても有意義な時間になりました。
- おそらくこのフォームに不備があるため、学年と文理を正しく入力できていません。正しくは、大学３年生、理系・原子力専攻以外です
- 後期では聞けないような意見を聞くことができ面白かった

以上